



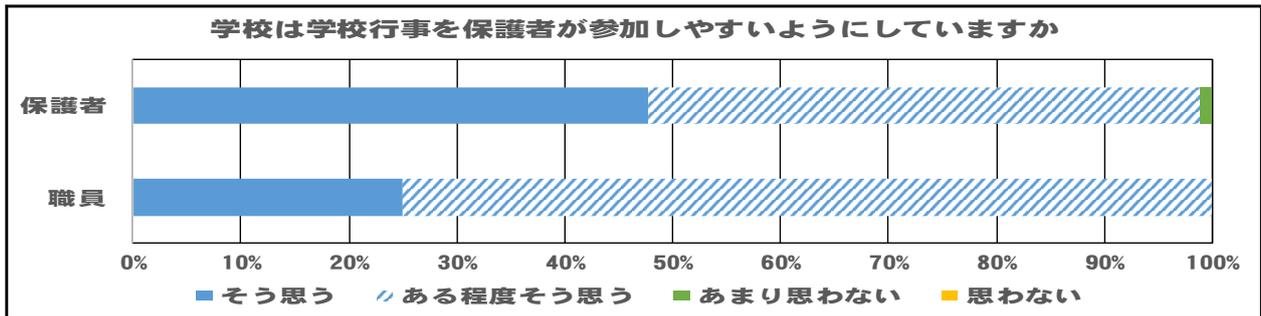
令和2年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

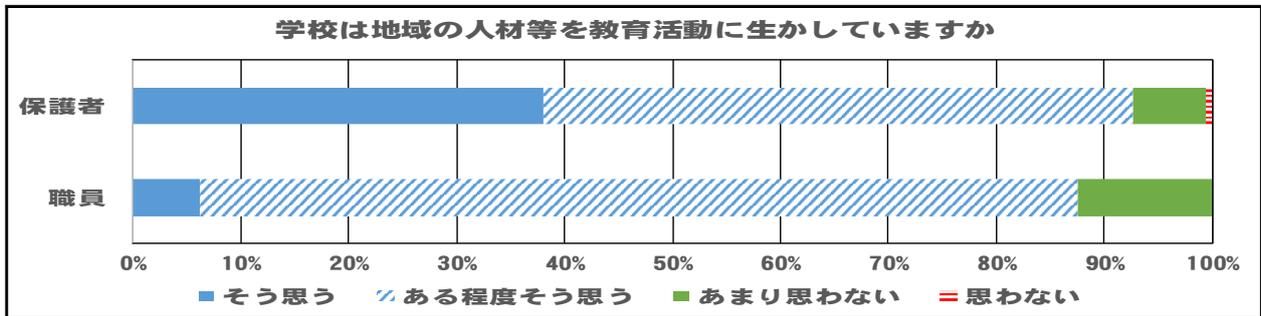
学校評価について

今回は、「開かれた学校づくり」についての結果を紹介します。回答者は全て保護者と職員です。

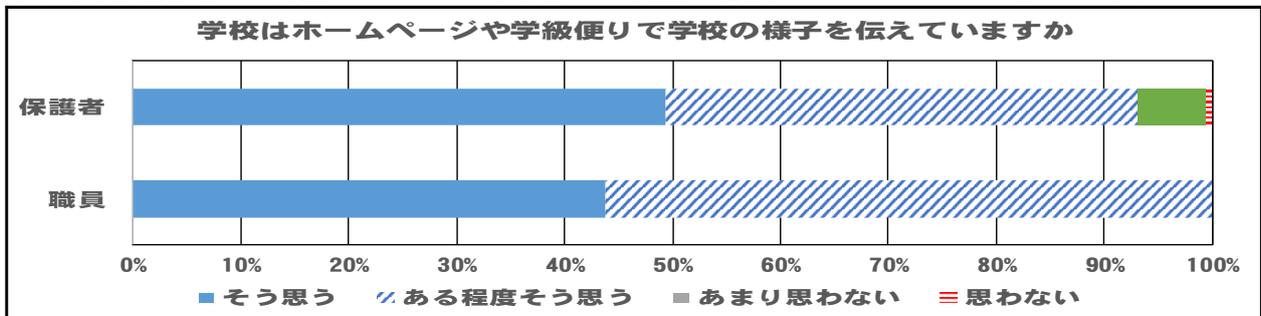
5 開かれた学校づくりについて



保護者約99% (+3%)、職員100%の肯定的評価でした。全体的に高い評価を得ることができました。本年度は新型コロナウイルス感染症のために保護者の方々には授業参観等でもご不便をおかけしました。次年度より一層参加しやすい体制づくりを考えていきたいと思ひます。



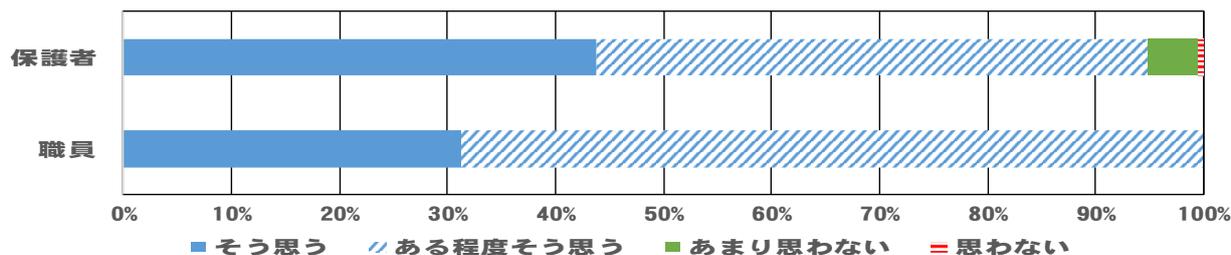
保護者約93% (-3%)、職員約88% (-12%)の肯定的評価でした。昨年度と比較して、保護者・職員ともに下がっていました。本年度は新型コロナウイルス感染症予防のために外部講師等を呼べない時期が長く続いたことの影響が大きいと思ひます。次年度状況が改善しましたら、積極的な活用を図っていききたいと思ひます。



保護者約93% (+3%)、職員100%の肯定的評価でした。全体的に高い評価を得ることができました。学校便りやホームページを更に充実させていききたいと思ひます。

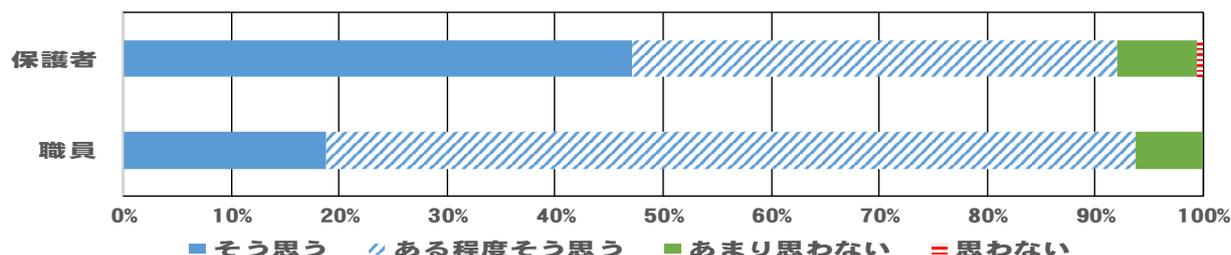
* 裏には学校評価の続きとおすすめの本シリーズ34を載せています。ご覧ください。

学校は保護者や地域の方々に丁寧に好感がもてる対応をしていますか



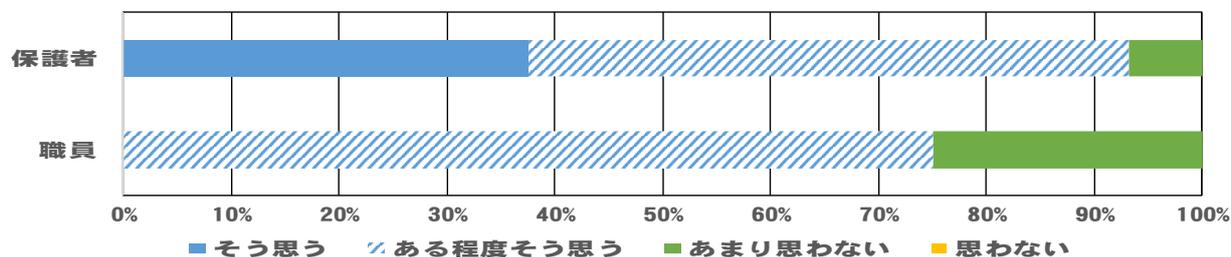
保護者約95% (+2%)、職員100%の肯定的評価でした。全体的に高い評価を得ることができました。保護者の方々の全員がそう思っただけのように丁寧な連絡・対応を心がけていきたいと思ひます。

本校の職員は保護者に相談や連絡のしやすい対応をしていますか



保護者約92% (+3%)、職員約94% (-6%)の肯定的評価でした。保護者は少し上がっていましたが、職員が下がっていました。子どもの良さや頑張りを中心とした積極的な情報提供を心がけていきたいと思ひます。

本校職員はPTA活動や町の行事に参加や協力をしていますか



保護者約93%、職員75% (-13%)の肯定的評価でした。昨年度と比較して保護者の割合は変わらなかったのですが、職員が大きく下がっていました。これについても新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろなPTA活動や町の行事が中止になっていることも大きいと思ひます。

おすすめの本シリーズ34

- ①本名「子ぎつねへレンがのこしたもの」
- ②対象年齢：3・4年から ③作者：竹田津実
- ④絵：岩本久則 ⑤174P ⑥出版社：偕成社



目が見えず、耳も聞こえないキタキツネの子へレンは、獣医の竹田津先生に保護されました。ミルクをあたえても、見向きもしません。でも、先生夫妻の懸命な介護で、へレンはやがて…。障害をもつ野生動物の命の記録を写真とともに伝えます。

熊本県教育広報誌「ばとん・ぱす」(vol.56)の発行について

電子版での発行です。URL及びQRコードは次のとおりです。
<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/87721.html>

